

令和4年度 第1回徳島県肝炎医療コーディネーター養成講習会 受講者募集のお知らせ

本県では、肝炎患者等が安心して日常生活を送ることができるよう、検査、治療方法、服薬、治療費の助成制度など、肝炎に関する幅広い知識とスキルをもち、各地域において活躍していただく『徳島県肝炎医療コーディネーター』を養成しています。

本年度は、徳島大学病院と連携し、次のとおり肝炎医療コーディネーターの養成講習会を開催します。養成講習会では、肝炎に関する幅広い知識を学ぶことができますので、ふるってご応募ください。

開催日時 令和4年4月9日（土）午後1時から午後5時まで

受講対象者

職種は問いません。徳島県肝炎医療コーディネーターの養成及び活用に関する要綱に基づき、肝炎ウイルス検査の受検促進の他、陽性の判定を受けた者や肝炎患者、その家族などの支援をきめ細かく行う役割を果たす者を対象としています。

肝炎医療コーディネーターの認定を受けられている方も受講可能です！

（想定される者）

- ① 県及び市町村の保健師、肝炎診療連携拠点病院及び肝炎専門医療機関をはじめとする医療機関（内科診療所を含む）、障がい福祉施設・介護事業所等の保健師・看護師・栄養士・薬剤師・臨床検査技師・臨床工学技士、作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・医療相談員等
- ② 健診機関・民間の企業及び団体並びに医療保険者等の職域機関等で健康管理を担当する者及び保健指導を行う立場にある者
- ③ 保健所及び市町村の肝炎担当部署職員 等

開催場所 徳島グランヴィリオホテル グランヴィリオホール
（〒770-0940 徳島県徳島市万代町3-5-1）

開催方法 ワクチン・検査パッケージ制度を活用した集合形式

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、中止又は延期とさせていただくことがございますので、あらかじめ御了承ください。

※重要※ 新型コロナウイルス感染症対策について

本講習会は、ワクチン・検査パッケージ制度を活用し実施することとしておりますが、医師、看護師の方々の御協力をいただき実施するものですので、下記①を御持参いただくとともに、②③のいずれかの方法で検査結果を御提示ください。

■ワクチン接種歴

①利用者が2回接種を完了していること、2回目接種日から14日以上経過していることを確認しますので、2回接種を完了していることが分かる書類（接種証明）等をご持参ください。

■検査

利用者の検査結果が陰性であることを確認しますので、検査区分に応じて、有効な結果通知書を御持参ください。

②PCR検査：4月7日から4月9日に検体採取した結果

③抗原定性検査：4月8日に採取した結果（受講者全員に抗原検査キットを送付します。「②の3日以内のPCR検査結果」が提出できない場合は、前日、御自身で抗原定性検査を実施いただき、当日、その結果を写真で御提示ください。）

募集人数 新規受講者 70名程度（受講料は無料、既修者も受講可能です）

（先着順で受け付けます。受講可能人数を超えた時点で募集を締め切りますので、御了承ください。）

募集期間 令和4年3月18日（金）から4月1日（金）まで

申込み方法

下記の方法でお申し込みください。

受講申込みを受け付けたときは、「受講申込受付」の連絡は行わず、4月5日に受講決定通知を電子メールで送付します。

期日を過ぎて受講決定通知が届かない場合はお問い合わせください。

お申し込みは、下記QRコードもしくはURLよりお申し込みください。

(申込みは、『WEB申し込み』のみとさせていただきます。)

<https://forms.gle/W1js7rF9xCqhLiTt8>



※本講習は、徳島県肝疾患診療連携拠点病院（徳島大学病院）と連携し実施するものとなりますので、申込み内容については、必要に応じて徳島県肝疾患診療連携拠点病院と共有させていただくこともございます。あらかじめ御了承ください。

スケジュール

時間	講習内容等	講師
12:30-13:00	受付	
13:00-13:05	講習会前ガイダンス	徳島県感染症対策課
13:05-13:10	徳島県の肝炎対策について	//
13:10-13:50	肝疾患診療について（ウイルス性肝炎）	徳島大学病院 消化器内科 田中 貴大 医師
13:50-14:30	肝疾患診療について（肝がん・重度肝硬変）	徳島大学病院 消化器内科 友成 哲 医師
14:30-14:40	休憩	
14:40-15:20	特別講演 これからの肝炎総合対策とは？ ～肝炎医療コーディネーターに知って欲しいこと～	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 肝疾患研修室長 是永 匡紹 医師
15:20-15:50	肝炎医療コーディネーターの役割とは	徳島大学病院 肝疾患相談室 立木 佐知子 看護師
15:50-16:00	休憩	
16:00-17:00	事例検討・アンケート記入	徳島県感染症対策課

受講後は

全日程の受講者には、「肝炎医療コーディネーター養成講習会修了書」と「肝炎医療コーディネーター養成講習会認定書」を交付します。

【お問い合わせ先】

徳島県感染症対策課

088-621-2228

徳島大学病院 肝疾患相談室

088-633-9002

千葉県感染症対策審議会肝炎対策部会

日時：令和4年7月13日（水）
午後5時から
（オンライン開催）

次 第

1 開 会

2 議 事

（1）部会長の選出について

（2）千葉県肝炎対策推進計画の改定について

（3）その他

3 閉 会

	区分等	委員		
		委員職名	委員氏名	
1	県医師会の代表者	公益社団法人千葉県医師会理事	大野 京子	
2	学識経験を有する者	千葉大学大学院医学研究院教授	加藤 直也	
3	専門委員	公益社団法人千葉県看護協会会長	寺口 恵子	
4		国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター肝疾患研修室長	是永 匡紹	
5		独立行政法人労働者健康安全機構 千葉産業保健総合支援センター所長	能川 浩二	
6		市原市保健センター所長	眞下 昌之	
7		一般社団法人千葉県薬剤師会副会長	眞鍋 知史	
8		キッコーマン総合病院院長	三上 繁	
9		東京肝臓友の会会員	村田 充	
10		株式会社千葉日報社総務局総務部長	石井 敏之	
11		関係行政機関の職員	千葉県保健所長会会員 (市川保健所長)	影山 育子
12		事務局	疾病対策課 課長	出浦 和彦
13	疾病対策課 副課長		吉田 智也	
14	疾病対策課感染症医療班 班長		飯島 愛	
15	疾病対策課感染症医療班 副主査		近藤 初咲	
16	疾病対策課感染症医療班 主事		川島 美友紀	
17	健康づくり支援課地域健康づくり班 副主査		木村 誉	
18	オブザーバー		千葉市医療政策課	早川 克実
19		千葉市健康支援課	制野 紗央里	
20		船橋市健康づくり課	薄井 咲紀	
21		柏市保健所健康増進課	大館 愛子	



2022(令和4)年度第1回(公財)^{みやかわかのえこ}「宮川庚子記念研究財団」研修会



第70回 肝炎ウイルスセミナー共催

プログラム

日 時：令和4年7月23日(土) 13時00分～16時30分
全面オンライン形式(Zoom)

テーマ：「ウイルス性肝炎の社会医学」

座長：脇田 隆字先生(国立感染症研究所 所長)

演者及び演題：(※演題の変更あり)

13:00

三田村 圭二理事長挨拶

座長挨拶

① 令和3年度宮川庚子記念研究財団 研究助成金交付者の研究発表

奥新 和也先生(東京大学医学部附属病院 感染制御部)

「胆汁酸トランスポーター遺伝子改変マウスを活用したNASH病態の解明」

安井 豊(武蔵野赤十字病院消化器科)

「進行肝細胞癌患者における薬物療法中の末梢血免疫チェックポイント分子濃度の意義」

各発表 15分・質疑 5分

< 休憩 >

14:00

② 「肝炎検診受診率向上のための研究」

是永 匡紹 先生(国際医療研究センター)

③ 「肝炎医療コーディネータ育成による肝炎医療の向上」

江口 ゆういちろう 先生(ロコメディカル)

④ 「差別偏見解消を目指した取り組みについて」

八橋 弘 先生(長崎医療センター)

⑤ 「肝炎に残された課題」

四柳 宏 先生(東京大学医科学研究所)

各発表 30分・質疑 5分

座長まとめ

2022年度 日本肝臓学会 市民公開講座

テーマ

医者が絶対なりたくないがんの話

～コロナ禍から学ぶウイルス肝炎と肝がん～

日時

2022年 **7月31日(日)**

13:30～16:00 (開場12:30、受付開始12:50～)

場所

東京コンファレンスセンター・品川

5階 大ホールB 〒108-0075 東京都港区港南1-9-36アレア品川
JR品川駅港南口(東口)より徒歩2分

+WEB配信(ZOOM)

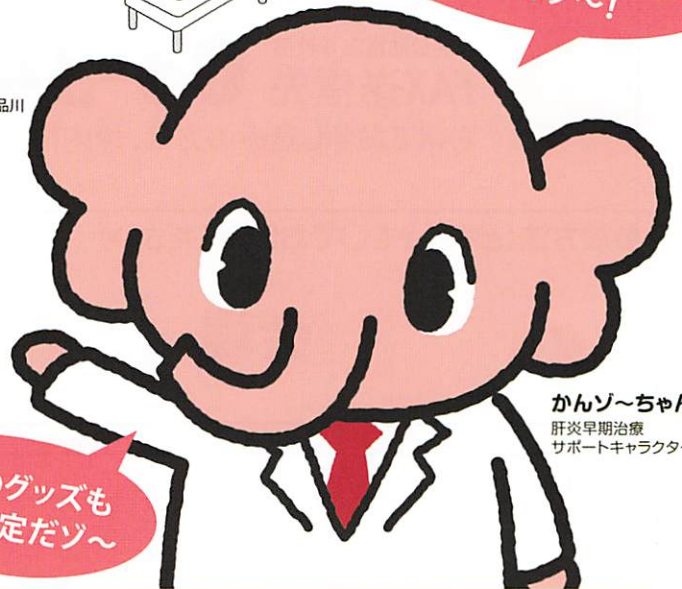
定員

会場 100名(予定)

WEB配信 500名



無料
会場では肝臓の
硬さ・脂肪肝がわかる検査が
体験できるゾ～!



かんゾ～ちゃん
肝炎早期治療
サポートキャラクター

要事前申込 裏面の申込方法をご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、
オンライン配信のみとなる場合があります。

ぼくのグッズも
配布予定だゾ～

プログラム

司会 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター センター長

考藤 達哉

挨拶 **本日のテーマと覚えて欲しいこと**

国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 室長・新規手法班 代表

是永 匡紹

口演1 **わかりやすい肝臓の精密検査のおはなし**

名古屋市立大学病院中央臨床検査部 部長

井上 貴子

口演2 **見えないからこそ正しい知識を ～肝炎医療コーディネーターより～**

虎の門病院 看護師

寺本 いずみ

口演3 **歯科医師が行っている感染予防とは**

愛知県歯科医師会理事

加藤 正美

特別講演1 **ウイルスから脂肪肝 移り行く肝疾患診療**

虎の門病院 肝臓内科 部長

芥田 憲夫

特別講演2 **脂肪肝を治す食事と運動**

久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 教授

川口 巧

お問い合わせ E-Mail: shimin-kanzou@stage.ac TEL. 03-3554-5163 FAX. 03-3455-1710

(窓口対応時間 平日10時～17時)

主催: 一般社団法人日本肝臓学会

共催: 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター

厚生労働科学研究費 肝炎等克服政策研究事業「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究班(新規手法班)」

後援: 厚生労働省 東京都 千葉県 埼玉県 川崎市 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院

申込締切 2022年7月15日(金)

申込受付方法 以下の2つのいずれかでお申し込みください。

1

WEB登録

2022年度 市民公開講座参加申込フォーム
URL: https://www.stage.ac/jsh_kouza0731/

開催が近づきましたら、登録メールアドレスに視聴用URLをメールにてお送りいたします。
当日はそちらをクリックし、パソコンやタブレットなどを使いWEB上で講演をご視聴ください。



2

FAX

市民公開講座 事務局 **FAX送信先 03-3455-1710**

FAXでお申し込みの方は、枠内にご記入のうえ送信ください。

参加方法(どちらかを○でお囲みください)

会場

WEB配信

お名前 フリガナ

年齢

歳

メールアドレス

@

郵便番号・送付先住所

〒

電話番号 市外局番

()

—

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場内定員を設けております。
当日の参加受付は行いませんので、事前のお申し込みをお願いいたします。定員に達し次第締め切らせていただきます。
 - 当日の開催がWEB配信のみとなった場合、会場参加でお申し込みいただいた方もWEB視聴に変更させていただきます。何卒ご了承ください。
- ※ご記入いただきました個人情報につきましては、適切に管理いたします。

- 感染拡大防止のため、会場参加の方は、マスクの着用をお願いします。
- 体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- せき・発熱など風邪症状が確認された場合は、入場をお断りさせていただきます。

千葉県感染症対策審議会肝炎対策部会

日時：令和4年8月30日（火）

午後6時から

（オンライン開催）

次 第

1 開 会

2 議 事

（1）千葉県肝炎対策推進計画の改定について

（2）令和3年度における肝炎対策の実施状況について

（ア）啓発支援事業及び検査促進事業について

（イ）医療推進事業について

（ウ）健康増進事業における肝炎ウイルス健診について

（3）その他

3 閉 会

	区分等	委員		
		委員職名	委員氏名	備考
1	県医師会の代表者	公益社団法人千葉県医師会理事	大野 京子	部会長
2	学識経験を有する者	千葉大学大学院医学研究院教授	加藤 直也	
3	専門委員	公益社団法人千葉県看護協会会長	寺口 恵子	欠席
4		国立研究開発法人国立国際医療 研究センター肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター肝疾患研修室長	是永 匡紹	
5		独立行政法人労働者健康安全機構 千葉産業保健総合支援センター所長	能川 浩二	
6		市原市保健センター所長	眞下 昌之	
7		一般社団法人千葉県薬剤師会副会長	眞鍋 知史	
8		キッコーマン総合病院院長	三上 繁	
9		東京肝臓友の会会員	村田 充	
10		株式会社千葉日報社総務局総務部長	石井 敏之	
11	関係行政機関の職員	千葉県保健所長会会員 (市川保健所長)	影山 育子	
12	事務局	疾病対策課 課長	出浦 和彦	
13		疾病対策課 副課長	吉田 智也	
14		疾病対策課感染症医療班 班長	飯島 愛	
15		疾病対策課感染症医療班 副主査	近藤 初咲	
16		疾病対策課感染症医療班 主事	川島 美友紀	
17		疾病対策課難病審査班 副主査	荒巻 昌彦	
18		健康づくり支援課地域健康づくり班 主幹	川崎 由紀	
19		健康づくり支援課地域健康づくり班 副主査	木村 誉	
20	オブザーバー	千葉市医療政策課	早川 克実	
21		船橋市健康づくり課	薄井 咲紀	
22		柏市保健所健康増進課	大館 愛子	

令和4年度愛知県肝炎医療コーディネーター養成講習会 プログラム

日時:令和4年9月11日(日) 9:45-16:00

会場:Zoomを用いたWEB開催

- ※ 日本歯科医師会生涯研修事業の研修単位が取得できます
- ※ 歯科初診料の「注1」に規定する施設基準(歯初診)に該当する講習会です
- ※ 他県からの参加者(愛知県でコーディネーター活動ができない方)は愛知県肝炎医療コーディネーターとして認定されません。

9:45-10:00

開会の辞

愛知県歯科医師会 学術部 次長
歯科医師 静間祐一郎(総合司会)

挨拶

愛知県歯科医師会 常務理事
歯科医師 矢澤隆宏

1. 10:00-10:20 ウイルス性肝炎に関する基礎知識

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 病院教授
医師 榎本大

2. 10:25-10:45 注意が必要な脂肪肝 ～アルコール性肝疾患とナッシュ～

山口県済生会山口総合病院 消化器内科 部長
医師 日高勲

3. 10:50-11:10 肝炎治療・HB ワクチンに関する基礎知識

名古屋市立大学病院 中央臨床検査部 部長
同 肝疾患センター 副センター長
医師 井上貴子

—休憩 10分—

4. 11:20-11:40 標準予防策の重要性

愛知県歯科医師会 理事
歯科医師 加藤正美

5. 11:45-12:05 歯科領域における肝疾患患者との関わり

愛知県歯科医師会 学術部
歯科医師 伊藤範明

—昼休憩 45分—

6. 12:50-13:10 愛知県の肝炎政策について

愛知県保健医療局感染症対策局感染症対策課
主任 平山達也

7. 13:15-13:35 愛知県における肝炎ウイルス検査の現状

名古屋市立大学病院 中央臨床検査部 部長
同 肝疾患センター 副センター長
医師 井上貴子

8. 13:40-14:00 肝炎医療コーディネーターとしての歯科医師の役割

愛知県歯科医師会 学術部 次長
歯科医師 近藤康史

－休憩 10 分－

9. 14:10-14:50 肝疾患患者に対する差別偏見問題

「ウイルス肝炎の感染経路及びウイルス肝炎の感染性についての理解度に関するアンケート調査」より考える

愛知県歯科医師会 常務理事
歯科医師 矢澤隆宏

－休憩 10 分－

10. 15:00-15:50 これからの肝炎対策に求められることと肝炎医療コーディネーターの在り方

国立研究開発法人国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 肝疾患研修室長
医師 是永匡紹

15:50-16:00

閉会の辞

愛知県歯科医師会 理事
歯科医師 加藤正美

※ 講習会受講者(愛知県でコーディネーター活動ができる方)にピンバッジおよび知事印を押印した修了証を発行します。

なお、修了が認められるためには、講義中にお知らせするキーワードを控えて、講義後にキーワード・アンケートに回答する必要があります。

キーワードへの回答状況が悪い場合は、愛知県肝炎医療コーディネーターに認定されませんので、ご注意ください。

2021年度 肝炎ウイルス検診結果報告

2022年9月27日（火）
肝炎ウイルス検診検討委員会資料

目次

1. 肝炎ウイルス検診結果 P. 1
2. 肝炎ウイルス検診 受診状況 P. 2
3. 2021年度 精密検査医療機関受診状況報告 P. 3
4. 来年度からの変更点 P. 5
その他参考資料1・2

1. 肝炎ウイルス検診結果

	2019年度	2020年度	2021年度
受診者数（実数） （C・B型両方、C型B型いずれか片方）	4,889	6,446	5,778
C型肝炎ウイルス検査 実施者数	4,886	6,446	5,776
結果 感染している可能性が低いと判定	4,876	6,435	5,772
感染している可能性が高いと判定	10	11	4
B型肝炎ウイルス検査 実施者数	4,885	6,444	5,775
結果 陰性	4,825	6,410	5,743
陽性	60	34	32
フォローアップ同意者数	10	18	14

2. 肝炎ウイルス検診 受診状況

年齢別受診者数

	2019年度			2020年度			2021年度			2021年度 受診率※
	B型 受診者	C型 受診者	受診券 一斉発送数※	B型 受診者	C型 受診者	受診券 一斉発送数	B型 受診者	C型 受診者	受診券 一斉発送数	
40歳	971	971	7,195	949	951	6,861	990	990	7,066	14.0%
41～44歳	604	605	10,177	951	951	23,739	833	833	23,214	3.6%
45～49歳	589	588	16,569	895	895	31,466	697	697	30,035	2.3%
50～54歳	505	505	14,640	948	948	26,913	692	693	28,035	2.5%
55～59歳	388	388	11,058	642	642	20,336	510	510	20,411	2.5%
60～64歳	457	458	8,409	630	630	14,274	580	580	14,415	4.0%
65～69歳	571	571	6,685	727	727	11,302	659	659	10,951	6.0%
70歳以上	800	800	8,472	702	702	8,419	814	814	8,626	9.4%
計	4,885	4,886	83,205	6,444	6,446	143,310	5,775	5,776	142,753	4.0%

※受診券一斉発送数…肝炎ウイルス検診を対象項目として印字し、3月末・7月末に発送した数。

40歳以上で市の肝炎ウイルス検診を一度も受けたことがない者が対象。

令和2年度から受診券発送対象者を大幅に拡大し、一定の対象年齢の者(40～70歳)には、受診歴に関わらず、受診券を自動発送した。

※2021年度受診率…B・C型各受診者数/2021年度受診券発送数。

B・C型ともに受診率がほぼ同じであったため、1列にまとめた。

年齢別判定結果

	2019年度		2020年度		2021年度	
	B型	C型	B型	C型	B型	C型
	陽性	判定①②	陽性	判定①②	陽性	判定①②
40歳	11	1	3	0	2	0
41～44歳	3	1	5	0	3	1
45～49歳	8	1	3	1	4	1
50～54歳	5	0	5	1	5	0
55～59歳	3	3	0	1	3	1
60～64歳	8	0	5	5	2	1
65～69歳	9	0	7	0	3	0
70歳以上	13	4	6	3	10	0
計	60	10	34	11	32	4

3. 2021年度 精密検査医療機関受診状況報告

2021年度肝炎ウイルス検診陽性者は36名であり、市川市からは昨年と同様、個人記録票内で事業説明案内送付の同意を得られた陽性者に対して①フォローアップ事業の案内文書の送付、②陽性者全員に対して医師会を通じた追跡調査を行った(現在、後期の請求月の陽性者に対して追跡調査実施中で、回答待ちの状態)。

2021年度精密検査医療機関受診状況(前期:2021年4~11月請求、後期:12~3月請求)

市川市	陽性者数	市からの事業参加説明案内に同意	事業参加同意者数	医療機関受診状況			同意率※1	同意者の中で受診確認数※2	事業参加者以外の受診確認済数	全陽性者の受診確認率※3
				医療機関受診済数	医療機関未受診数	不明				
2021年度前期	25	20	10	7	1	2	40.0%	70.0%	12	52.8%
2021年度後期	11	8	4	未	未	未	36.4%	未	未	
	36	28	14							

不明…医療機関から調査回答がない者+精検受診状況不明と回答があった者

※1…事業参加同意者数/陽性者数

※2…医療機関受診済数/事業参加同意者数

※3…(医療機関受診済数+事業参加者以外の受診確認済数)/前期後期全陽性者数

○現在または過去に、B型肝炎の治療を受けていますか。
 はい(年頃) いいえ わからない

フォローアップ事業ご案内についての同意確認 ※必ずご記入ください
 検診結果が「陽性」か「感染している可能性が高い」と判定された場合、検査から約2か月後に、市川市保健センターからフォローアップ事業についてのご案内(電話もしくは手紙)をしてもよろしいでしょうか。
 はい いいえ

フォローアップ事業とは
 本事業に同意した場合、年1回程度調査票の送付等により、医療機関への受診状況等を確認させていただきます。その他、初回精密検査費用等の助成をご利用いただくことができます。
 ※助成をご利用いただく為に、肝炎患指定医療機関での精密検査受診時の診療明細書や領収書は捨てずにお手元に残しておいてください。

検診種別 1 肝炎 2 二次 血清(GPT)検査日 20 年 月 日

←肝炎ウイルス検診個人記録票内に、「陽性の場合、市からフォローアップ事業案内をしてよいか」の同意を得る部分がある。同意を得た陽性者について、案内文+千葉県フォローアップ事業説明文+同意書(複写)の3点(参考資料1)を本人へ郵送し、同意書を市に返送してもらう。

現時点で、全陽性者の受診確認率が52.8%となり、半分を上回った。これは、前期の陽性者全員に対して行った追跡調査により、ほとんどの医療機関から受診有無についての回答を得られたことが大きい。

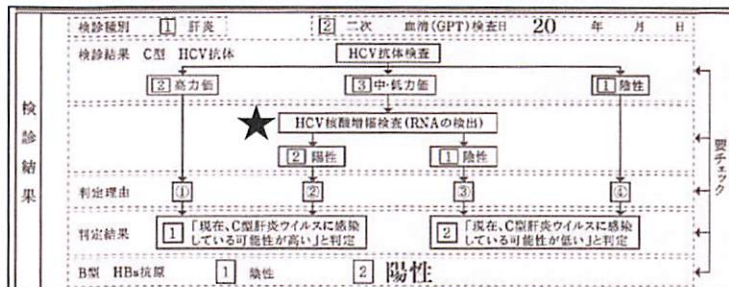
今回の追跡調査から、調査の書式の見直しを行い、記述式→選択肢を用いた簡易的なものに変更し、医療機関からの回答をスムーズに得ることができるようにした。(参考資料2)

2021年度後期の陽性者については、医師会を通じて調査回答依頼中のため、後期分の受

診確認数が増加すれば、全体の受診確認率の上昇を見込むことができる。

また、事業参加同意者の中で、未受診者や受診不明者については、市川市から本人へ直接受診確認が可能なため、後期追跡調査対象者の結果を含め、今秋頃に電話にて受診状況を確認予定。

4. 来年度からの変更点



市川市の肝炎ウイルス検診実施要領記載内容の一部変更 実施要領一部抜粋(2ページ目) ↓

【変更前】

- ② C型肝炎ウイルス検査
アHCV抗体検査

HCV 抗体検査として、体外診断用医薬品の承認を受けた測定範囲が広く、かつ高力価群、中力価群、低力価群に適切に分類することのできるHCV 抗体測定系を用いること。なお、特定健診等と同時に採血する場合は、一般生化学検査と同じ採血管を使用しても差し支えないこと。

- イ HCV 核酸増幅検査

HCV 抗体検査により、中力価及び低力価と分類された検体に対して行うこと。なお、この場合、他の採血管とは別に核酸増幅検査用の採血管を使用すること。

- ③ HBs 抗原検査

凝集法等による定性的な判断のできる検査方法を用いること。



【変更後】

- ② C型肝炎ウイルス検査
アHCV抗体検査

HCV 抗体検査として、体外診断用医薬品の承認を受けた測定範囲が広く、かつ高力価群、中力価群、低力価群に適切に分類することのできるHCV 抗体測定系を用いること。なお、特定健診等と同時に採血する場合は、一般生化学検査と同じ採血管を使用しても差し支えないこと。

※HCV 抗体検査により「中力価」及び「低力価」となった場合には、HCV 核酸増幅検査も実施することから、他の採血管とは別に核酸増幅検査用の採血管に血液を採取し、HCV 抗体検査の判定が出るまで冷所保存しておくこと。

- イ HCV 核酸増幅検査

HCV 抗体検査により、中力価及び低力価と分類された検体に対して行うこと。なお、この場合、他の採血管とは別に核酸増幅検査用の採血管を使用すること。(削除) 核酸増幅検査用の採血管保存がされてなかった場合、再度採血を行い、再検査を実施し、必ず判定結果を記入するものとする。

- ③ HBs 抗原検査

凝集法等による定性的な判断のできる検査方法を用いること。なお、特定健診等と同時に採血する場合は、一般生化学検査と同じ採血管を使用しても差し支えないこと。

令和4年度 静岡県肝疾患診療連携拠点病院連絡協議会

期 日 令和4年9月30日（金曜日）
場 所 静岡音楽館AOI 7階 講堂
時 間 午後6時から午後7時35分

開会の挨拶（18：00～18：05）

浜松医科大学医学部附属病院 肝疾患連携相談室長 川田 一仁

第一部（18：05～19：15） ※質疑応答含む

（1）「院内連携アンケート結果報告」

浜松医科大学医学部附属病院

肝臓内科診療科長 兼 肝疾患連携相談室長 川田 一仁

（2）特別講演

「肝炎患者の拾い上げについて（仮）」

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター

肝疾患研修室長 是永 匡紹 先生

第二部（19：15～19：30） ※質疑応答含む

静岡県感染症対策課からの報告及び連絡

閉会の挨拶（19：30～19：35）

浜松医科大学医学部附属病院 肝疾患連携相談室長 川田 一仁

令和4年度福島県肝炎医療コーディネータースキルアップ研修会実施要領（案）

1 目的

B型及びC型ウイルス性肝炎は、我が国最大の感染症と言われており、長期間経過後に肝硬変や肝がんなどの重篤な病態に進行する危険が指摘されていることから、地域における肝炎治療の充実及び向上を図り、ひいては肝炎の早期発見及び早期治療につなげることが重要である。

そのため、肝炎患者や肝炎ウイルス検査陽性者等が適切な肝炎医療や支援を受けられるよう、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターを養成しているところであるが、肝炎治療や行政施策に関する最新情報を提供する研修会を開催し、肝炎医療コーディネーターの技能向上を図る。

2 日時

令和4年10月15日（土）14：00～16：00（開場・受付13：30）

3 場所

ふくしま国際医療科学センター内災害医学・医療産業棟7階会議室
（住所 福島市光が丘1番地）

4 実施主体

福島県

公立大学法人福島県立医科大学 消化器内科学講座

5 対象者

肝炎医療コーディネーター

6 受講料

無料

7 申込方法

（1）下記URLから「福島県かんたん申請申込システム」の本研修会申込フォームにアクセスする。（URL 貼付け予定）

（2）申込フォームに必須事項を記入し、誤りが無いか確認の上、申込みを完了してください。

※申込期限：令和4年9月15日（木）

（3）申込が完了すると登録したメールアドレスに自動送信メールが届きますので、必ずご確認ください。届いていない場合は、ドメインの指定受信の設定変更が必要か、申込の際にメールアドレスを誤って記入している可能性が考えられます。

8 研修会の留意点

（1）新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、会場集合形式とWEB配信形式の両方による研修を行うが、可能な限りWEB配信形式で受講することとする。

（2）WEB配信による受講希望者にIDを配布する必要があることから、参加を希望する場合は、事前申込みを必須とする。

9 内容

時間	内容	講師
13:30～14:00	受付	
14:00～14:05	開会、あいさつ	福島県保健福祉部地域医療課
14:10～	研修会	座長 福島県立医科大学消化器内科学講座 高橋敦史 先生
14:10～14:30	事例紹介	公立藤田総合病院薬剤科 尾形信輔 先生
14:30～15:10	肝炎医療コーディネーターの役割 と活動について 事前アンケート集計を踏まえて	司会：福島県立医科大学消化器内科学 講座 阿部和道 先生
15:10～15:20	～休憩（10分）～	
15:20～16:00	肝炎医療コーディネーターに関する講演	国立研究開発法人国立国際医療研究 センター 肝炎情報センター 室長 是永匡紹先生
16:00	閉会	

令和4年度千葉県肝炎医療コーディネーター養成研修会

- 1 日 時 12月21日(水) 13:30~17:15
 2 会 場 千葉県教育会館 203会議室
 3 対 象 者 制限なし(自治体職員、医療機関関係者等)
 4 プログラム

内 容	時 間
開 会・疾病対策課長あいさつ	13:30~13:35
(1) 肝疾患で覚えておきたい知識 講師：千葉大学医学部附属病院消化器内科 千葉県肝疾患相談センター 特任助教 清野 宗一郎 氏	13:35~14:25 (50分)
休憩時間(5分間)	14:25~14:30
(2) 千葉県肝炎医療コーディネーター及び 千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業について 健康福祉部疾病対策課	14:30~14:45 (15分)
(3) 健康増進事業の肝炎ウイルス検診における 陽性者フォローアップ事業について 健康福祉部健康づくり支援課	14:45~14:55 (10分)
(4) 健康増進事業の肝炎ウイルス検診事業の事例発表 講師：松戸市 健康福祉部 健康推進課 検診班 主査 日野 裕介 氏	14:55~15:05 (10分)
(5) 肝炎・肝がん 医療推進事業について 健康福祉部疾病対策課	15:05~15:15 (10分)
休憩時間(5分間)	15:15~15:20
(6) 患者さんの思い 講師：薬害肝炎全国原告団 副代表 薬害肝炎東京原告団 代表 及川 綾子 氏	15:20~15:35 (15分)
(7) 『肝炎医療コーディネーター』って何をする人？ ～はじめの一步を踏み出そう！～ 講師：千葉大学医学部附属病院消化器内科 千葉県肝疾患相談センター 看護師 阿部 麻由美 氏	15:35~15:55 (20分)
休憩時間(5分間)	15:55~16:00
(8) 本日のまとめ：肝炎医療コーディネーター継続のために 忘れてほしくないこと 講師：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 肝疾患研修室長 是永 匡紹 氏	16:00~17:00 (60分)
質疑応答(10分間)	17:00~17:10
テスト・アンケート回答(5分間)	17:10~17:15
閉 会	~17:15

令和4年度 医療従事者研修会

Zoom開催

『肝炎ウイルス撲滅に「今」必要なことは？ ～効果的な勧奨方法と肝Coの役割～』

肝炎医療コーディネーター

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター
肝疾患研修室長 是永匡紹 先生

日時

令和5年2月9日(木)16:00~17:00

申込み

URLまたはQRコードで申し込む

<https://forms.gle/nCw6Lwk9QR3yKAyc6>



メールで申し込む

下記内容を記載してメールを送信してください

①施設名 ②氏名 ③職種 ④メールアドレス

送信先：ksb30@med.shimane-u.ac.jp

*複数名で参加される場合は全員の氏名をご記入ください。

*お申込み頂いたアドレスにZoomの案内をお送りします。

メールが受信できるよう設定をお願い致します。

申し込み締め切り：令和5年1月31日(火)

お問い合わせ先

島根大学医学部附属病院 肝疾患相談・支援センター

☎0853-20-2721 (9:00~16:00)

✉ksb30@med.shimane-u.ac.jp

令和4年度

東京都肝炎コーディネーター養成研修会

今年度より東京都肝炎コーディネーターの養成対象を拡大し、職域の健康管理担当者だけでなく、医療機関に勤務する方、区市町村・保健所等で肝炎事業に携わる職員や患者会会員の方もコーディネーターの活動ができるようになります。

令和3年度まで

東京都肝疾患
職域コーディネーター

対象 職域の健康管理担当者



令和4年度から

東京都肝炎
コーディネーター

東京都肝炎医療コーディネーター

対象 医療機関に勤務する職員

東京都肝炎対策コーディネーター

対象 区市町村・保健所職員、職域の健康管理担当者、患者会会員等

東京都肝炎コーディネーターとは

B型・C型ウイルス性肝炎や肝炎対策についての知識を持ち、肝炎患者やそのご家族への支援が適切に行われるよう、それぞれのご所属や職種に応じて活動していただく方です。

どんなこと
するの？

住民や従業員等への肝炎の基礎知識等の普及啓発、肝炎ウイルス検査の受検勧奨、検査陽性者への受診勧奨、適切な診療を継続して受けることへの相談・支援など

※1人で全てを行うのではなく、関係機関への橋渡し役となり、それぞれの立場において出来ることを取り組んでください。

コーディネーターの認定期間は5年間です。更新する場合は、スキルアップ研修の受講が必要です。

オンデマンド配信による開催

参加無料

視聴
期間

令和5年2月20日 月 から 令和5年3月3日 金 まで
期間中のご都合の良い日時に受講してください。

医療機関に
勤務する方向け

東京都肝炎医療コーディネーター養成研修

対象 医療機関に勤務する職員（職種は問いません）

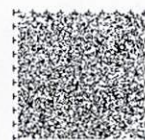
募集定員
150名程度

研修内容 全体で3時間15分程度

- 「東京都の肝炎対策、肝炎医療費助成制度等について」
東京都福祉保健局保健政策部 職員
- 「ウイルス性肝炎の基礎知識と受検・受診勧奨の必要性」
玉城 信治 氏（武蔵野赤十字病院肝疾患相談センター 副センター長）
- 「肝炎患者の精神的ケアとその家族の悩みへの対応」
寺本 いずみ 氏（国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝疾患相談センター 相談員）
- 「肝疾患における仕事と治療の両立支援・職域健診」
是永 匡紹 氏（国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎情報センター 肝疾患研修室長）
- 「肝炎患者の声」
及川 綾子 氏（薬害肝炎東京原告団 代表）

※研修修了者には「東京都肝炎医療コーディネーター 認定証」(5年間有効)を交付いたします。

※東京都肝炎医療コーディネーターの認定を受けた方が勤務する医療機関名を東京都福祉保健局ホームページにて公表いたします。
(公表を希望しない場合を除く。)



裏面の申込みフォームよりお申し込みください。

区市町村・保健所職員
職域の健康管理担当者
患者会会員の方向け

東京都肝炎対策コーディネーター 養成研修

募集定員
200名程度

対象

区市町村・保健所等で肝炎事業に携わる職員
職域で従業員の健康管理に携わる方
肝炎に関する患者会会員の方（いずれも職種は問いません）

研修内容 全体で3時間30分程度

- 「東京都の肝炎対策、肝炎医療費助成制度等について」
東京都福祉保健局保健政策部 職員
- 「ウイルス性肝炎の基礎知識と受検・受診勧奨の必要性」
鈴木 義之 氏（国家公務員共済組合連合会虎の門病院肝疾患相談センター センター長）
- 「肝炎患者の精神的ケアとその家族の悩みへの対応」
久保田 典子 氏（武蔵野赤十字病院肝疾患相談センター 相談員）
- 「肝疾患における仕事と治療の両立支援・職域健診」
是永 匡紹 氏（国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎情報センター 肝疾患研修室長）
- 「職場における肝炎に関する理解促進のための取組について」
柿沼 章子 氏（社会福祉法人はばたき福祉事業団 事務局長）
- 「肝炎患者の声」
高橋 広海 氏（全国B型肝炎訴訟東京原告団 副代表）

※研修修了者には「東京都肝炎対策コーディネーター 認定証」（5年間有効）を交付いたします。
※令和3年度までに「東京都肝疾患職域コーディネーター」の認定を受けた方は、こちらのコースは受講できません。

東京都肝炎
コーディネーターの
更新を希望する方向け

東京都肝炎コーディネーター スキルアップ研修

募集定員
150名程度

対象

令和3年度までに認定を受けた
「東京都肝疾患職域コーディネーター」の方

研修内容 全体で2時間30分程度

- 「東京都の肝炎対策、肝炎医療費助成制度等について」
東京都福祉保健局保健政策部 職員
- 「ウイルス性肝炎の最新治療」
谷木 信仁 氏（慶應義塾大学病院 消化器内科）
- 「肝炎患者の精神的ケアとその家族の悩みへの対応（患者の立場から）」
米澤 敦子 氏（特定非営利活動法人東京肝臓友の会 事務局長）

※令和4年度より、「東京都肝疾患職域コーディネーター」を「東京都肝炎対策コーディネーター」と改め、認定の有効期間（5年間）を設けました。
更新を希望する場合は受講が必要です。（有効期間の満了日は認定を受けた年度によって異なります。）
※研修修了者には「東京都肝炎対策コーディネーター 認定証」（5年間有効）を交付いたします。

〔申込期限〕
令和5年
2/10（金）
16時まで

以下の申込みフォームからお申込みください。

[https://www.cmstream.com/seiko-sha/
hepatitiscoordinator/](https://www.cmstream.com/seiko-sha/hepatitiscoordinator/)

受講の可否については、2月14日（火）までにメールで御連絡いたします。

申込みフォームは
こちらから

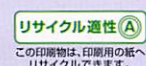


研修内容についての問合せ先

研修会運営事務局

東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課
TEL:03-5320-4476

株式会社成光社（東京都委託先）
TEL:03-6661-7516



令和4年度新潟県肝炎医療コーディネーター養成研修 プログラム

日時: 令和4年7月28日(木) 16:00~17:30

会場: 新潟医療人育成センター 4F ホール

新型コロナウイルスに対する感染防止対策としまして Zoom と会場のハイブリッド講演を行います。
インターネットに接続可能な PC、もしくはスマートフォンから聴講していただけます。

開会

講義

1. 『**肝臓のはたらき、慢性肝炎・肝硬変の診断と治療**』(20分)
新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
特任助教 酒井 規裕
2. 『**新潟県の肝疾患患者への助成制度と啓発活動の実際**』(10分)
新潟県福祉保健部 感染症対策・薬務課
感染症対策係 主事 浅野 薫

特別講演

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野 教授
肝疾患相談センター長 寺井 崇二

演者

1. 『**肝炎ウイルス撲滅に向けた取り組み
: 肝炎医療コーディネーターの活躍を含め**』(30分)
大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆脾病態内科学 病院教授
榎本 大 先生
2. 『**私、肝炎医療コーディネーターになりました！・・・で?**』(30分)
国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター 肝疾患研修室長
是永 匡紹 先生

質疑応答

閉会

- Zoom によるオンライン講習は、肝炎医療コーディネーター講習の修了条件を満たします。
- 参加希望者は QR コードもしくは URL より、7月14日(木)までにお申し込みください。
それをもって参加登録とさせていただきます。

2023年1月

肝疾患専門医療機関

ご担当医 各位

千葉大学大学院医学研究院消化器内科学

教授 加藤 直也

千葉大学医学部附属病院消化器内科

特任助教 清野 宗一郎

千葉県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催について

厳冬の候、先生におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

肝疾患専門医療機関の先生方には、地域の医療機関への診療支援を行うとともに、千葉県における肝疾患診療連携拠点病院に指定されている千葉大学医学部附属病院と連携し、地域医療機関の診療ネットワークの中心的役割を担っていただいております。

今回、肝炎対策事業における肝疾患診療連携拠点病院と肝疾患専門医療機関との連携の在り方等の検討を行い、適切な肝炎治療の連携を図るため、標記会議を下記のとおり開催することいたしました。今年度はCOVID-19の感染状況によりWEB開催といたします。

つきましては、ご多忙の折、誠に申し訳ございませんが**2月20日(月)迄**に同封された別紙に必要事項を記入の上、メールまたはFAXにてご出欠をお返事いただけますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 2023年2月22日(水) 19時~21時
2. 場 所 オンライン開催(ZOOM)

3. 内 容

- (1) 開会あいさつ 19：00～19：05
千葉大学医学部附属病院 千葉県肝疾患相談センター センター長
千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学 教授 加藤 直也

- (2) 「千葉県肝炎治療特別促進事業について」 19：05～19：35
千葉県健康福祉部疾病対策課 感染症医療班 主事 荒巻 昌彦様
難病審査班 主事 川島美友紀様

- (3) 「千葉肝疾患相談センター活動報告」 19：35～19：50
千葉大学医学部附属病院 千葉県肝疾患相談センター 副センター長
消化器内科 特任助教 清野宗一郎

- (4) 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 19：50～20：30
肝炎情報センター 肝疾患研修室長 是永 匡紹先生

- (5) その他 20：30～20：55

- (6) 閉会あいさつ 20：55～21：00
千葉大学医学部附属病院 千葉県肝疾患相談センター センター長
千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学 教授 加藤 直也

以上